

# ののおおの 政市

57. 1. 1

No. 352



迎春

初春の  
弾きどめ  
乙女の胸は  
あらたなる年と  
あらたなる思い  
白き指のかななる  
妙なる音は  
高く  
高く  
天竺をかげのこる



## 市民生活の安定を柱に

希望に満ちた新春を  
寿ことほぎ、皆様のご健勝を  
心からお祝い申し上げ  
ますとともに、市政に  
対する深いご理解とご  
支援に対し、衷心より  
感謝申し上げます。



昨年は、38豪雪に次  
ぐ豪雪に見舞われた苦難の幕明けでしたが、懸案  
の休日急患診療所の着工をはじめ、有終南・西両  
小学校体育館、阪谷小学校舎および体育館、下庄  
公民館、勤労青少年ホーム、小山地域開発センタ  
ー、農村婦人の家、義景保育園のほか、君ヶ代橋  
など、数多くの公共施設が相次いで完成をみたこ  
とは誠に喜ばしくご同慶に存じます。

本年は、国が行う財政再建と行政改革の影響が  
かなり大きく波及するものと予測され、大野市政  
にとっても近年にない厳しい試練の年と覚悟しな  
ければなりません。私は市民生活の安定と、福祉  
の充実を柱とした市政を一層推進するため、教育  
文化の向上、産業の発展、国道157・158号線の  
整備促進、越美北線の存続を図る住民運動の強化  
工場誘致の促進などを最重点課題に取り上げ、大  
野市の将来の都市づくりを基調とした「大野市総  
合計画」と昨年新しく見直しされた「新広域市町  
村圏計画」の推進に全精力を傾注し、堅実に取り  
組んでいきたいと心を新たにしております。

どうか本年も市政の円滑な運営に倍旧のご協力を  
賜りますようお願い致します。年頭に当たり、  
皆様のご多幸を心からお祈り申し上げまして、新  
年のごあいさつと致します。

大野市長 川崎 泰彦

## 財政の健全化に努力

新しい年を迎え、ま  
ずもって皆様のご健康  
とご繁栄を心からお喜  
び申し上げます。



平素は市政に対し、  
深いご理解と限りのな  
いご協力を頂き、目標  
実現に向けて順調な進展

をみておりますことに対し、深く感謝申し上げま  
す。最近のわが国経済は、依然として厳しさを加  
え、国においては財政収支の健全性を保つため、  
第一次臨調の答申をもとに、徹底した行財政改革  
を政策の中心課題として努力しています。

こうした情勢は、私ども地方自治体にも大きく  
影響されるものと思います。私たちも、かつての  
高度成長になれた体質を改善し、財政の健全化に  
努めながら将来の動向を確実にとらえ、住民参加  
を基調とした行政需要に対処しなければならぬ  
と思います。4月にはかねて念願の休日急患診療  
所・保健センターがオープンする運びとなりました  
が、本年はさらに教育施設・生活関連事業の充  
実をはじめ、活力の低下を防ぐための景気浮揚の  
施策も講じなければなりません。

また、隣接市町村との連携した事業など、山積  
しておりますが、市議会と致しましては理事者と  
相協調して、国・県に対しても主張すべきことは  
強く主張するとともに、市政全般にわたって慎重  
に審議し、内容の充実に最大の努力を傾注する決  
意であります。

皆様の一層のご理解、ご協力を賜りますようお  
願いしまして、新年のごあいさつと致します。

大野市議会議長 宮本 弘

あけましておめでとう、おはよう



新・君ヶ代橋が完成

地元民ら喜びの渡り初め

旧橋は下り専用



渡り初めをする関係者

県が54年度から3カ年計画で工事を進めていた、国道158号線の真名川に架かる新しい君ヶ代橋が予定より2カ月ほど早く完成し、12月8日盛大に開通式が行われました。

式は午前10時30分から現地で行われ、福田一衆議院議長や知事代理・川崎市長らをはじめ関係者約150人が出席しました。

神事に続いて、福田議長・知事代理・市長ら5人によってテープカット。その後、地元関係者らが、渡り初めをして完成を祝うとともに、末

永い安全を祈りました。

新しい橋は旧橋の6m上流に並行して架けられ、全長219m、幅員10mです。7mの車道と3mの歩道があります。兩岸には取り付け道路も設けられました。総工事費は、4億9,200万円。

国道の整備計画に基づいて建設していたもので、下丁の日本コンデンサー工業大野工場横から菖蒲池の君

ヶ代橋西側までの西部バイパス（延長6.2km、54年12月完成）との関連事業です。

新橋は市街地方面への西進専用、旧橋は岐阜県方面への東進専用として、上下線に分けて使用されることになりました。

これによって市内を貫く158号線のネックが解消され、交通の緩和に大いに役立っています。

## 出来たぞ！ 僕らの体育館

### 有終西・阪谷両小児童にお年玉

昨年7月から改築工事が行われていた有終西・阪谷両小学校の体育館が12月25日完成。3学期から使えるようになり、児童たちにとって、うれしい“お年玉”になりました。

西小学校は鉄筋コンクリート平屋建て1,299平方mで、外装は淡いクリーム色で仕上げられています。

ミニバスケットやバレーボールのコートなら2面、バドミントンなら6面とれます。つ

りなわ一式、低鉄棒5欄、ろく木10欄なども備え付けられています。

体育館の東側には、児童玄関をはじめ給食室・用務員室などを備えた鉄筋コンクリート平屋建て640平方mの校舎も建設されました。工事費は両方で2億9,550万円。

一方、阪谷小学校の体育館は鉄筋コンクリート平屋建て735平方mで明るくゆったりとした設計になっており、校舎ともよく調和しています。

ミニバスケットやバレーボールのコートは1面とれ、西小と同じく、つりなわ・ろく木なども備え付けられています。工事費は9,858万円。

55年7月以来進められていた同小の改築工事は、これですべて終わりました。



完成した阪谷小体育館

### 省エネ対策

## 各家庭に関心高まる

### 消費者グループが調査

市消費者グループ連絡協議会（松島美代子会長）が昨年9月に行った「省資源・省エネのアンケート」の結果が、このほどまとまりました。この調査は、市民の省エネ意識を探るため実施されたものです。前回（54年9月に実施）に比べると、全体的に省エネに対する関心がかなり高まっていることがわかりました。



煮炊きにも省エネに心掛ける主婦

## 1戸当たりの灯油 昨冬は450ℓ消費

調査の対象は市内の主婦 600 人で 528 人（回収率88.0%）から回答を得ました。項目は、家庭でのエネルギー消費の実態や意識をはじめ、ごみ処理についてなどです。

まず、エネルギーの消費の実情について見てみましょう。

昨冬に使用した灯油の量は、450

ℓ（18ℓ缶25本）となっており、多い地区で518ℓ、少ない地区でも390ℓという結果が出ています。56豪雪のため、ほとんどの地区で前回よりも使用量が増えています。

昨年7月に使った電気量は234kWhとなり、村部で消費が増える傾向にあります。

そのほか、7月1カ月間でプロパンガス代に約5,500円、自家用車のガソリン代には約1万9,000円を支出しているなど、興味深い数字が示されています。

## 電気やガスは節約

日常生活の中での省エネ意識は、10項目に分けて調査。その結果は表のように、各項目とも前回を上回っており、主婦の間に省エネ意識がかなり浸透していることがわかります。

「冷房28度以上、暖房18度以下」は43.2%の人が心掛けており、前回の4.5倍になったのをはじめ、「鍋底をこがさない」は3倍、「照明器具は掃除」も倍近くに増えています。

「豆炭・練炭の使用」も前回の1.8倍と見直されており、ほぼ半数の家庭で使っていることがわかります。

## ごみ処理は村部が多い

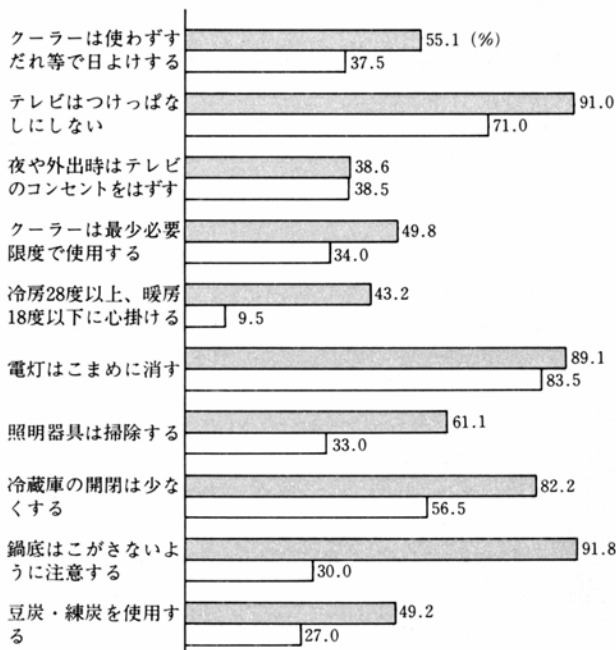
家庭ごみの処理方法については、今回初めて調査しました。

生ごみの場合、農村部では「全部処理する」「時々処理する」を合わせると79.4%、市街地でも28.3%の人が自家処理を心掛けており「生ごみは土にかえす運動」が広がっていることがわかります。

燃えるごみについても「全部市へ出す」家庭は農村部で9.7%、市街地で40.4%となっており、大半の人が家庭で焼却していることがわかりました。

市消費者グループ連絡協議会ではこの調査結果を参考にして、さらに省資源・省エネルギーの活動を進めていく方針です。

### 日常生活での省エネ意識



※ 56年は56年、54年は54年の調査結果

# お知らせ

## ◆スキー実技教室

- スキー指導者実技研修会
  - 〈期日〉1月13・14日(水・木)
  - 〈会場〉六呂師スキー場
  - 〈対象〉社会体育・学校体育の指導者40人
  - 〈経費〉無料(交通費・弁当等は自己負担)
  - 〈申し込み〉9日(土)までに市教育委員会体育課(6-1111内線409)へ

## ○少年スキー教室

- 〈期日〉1月24日と2月14・21・28日の4回実施
- 〈会場〉六呂師スキー場
- 〈対象〉小学5・6年生60人
- 〈経費〉無料(傷害保険料340円と交通費等は自己負担)
- 〈申し込み〉14日(木)までに通学する学校へ

## ◆成人式は15日

新成人のみなさんを祝福し励ます成人式は、15日(金)午前9時から市民会館で行われます。

華美にならない服装で、ぜひ出席して下さい。

- 〈日程〉9~10時受付 10~11時式典 11~12時講演 12~14時新成人の集い

## ◆年賀はがきコンクール

大野公民館では、年賀はがきデザインコンクールの作品を次のとおり募集しています。

- 〈応募資格〉大野市民
- 〈作品規定〉今年の年賀はがきで、自作または市内の人から受け取ったもの。(印刷所で印刷したもの、プロの作品は除く)市外の人から受け取ったものは参考作品となります
- 〈部門〉小・中学生と一般(高校生を含む)の3部門
- 〈募集期間〉1月5日(火)から16

## スマイル

「抱 負」  
ナンバーワンでいきたい  
——犬族

日(土)まで  
〈提出先〉大野公民館(6-2828)

## ◆償却資産の申告お忘れなく

償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の償却資産について市長に申告することになっています。1月30日(土)までに申告書を市役所税務課固定資産税係(6-1111内線285)へ提出して下さい。

償却資産とは、土地・家屋以外の事業用資産で、構築物・機械装置・車両運搬具・備品などです。自動車税や軽自動車税のかかっているものや、商売で扱っている商品は含まれません。

今回は評価替えの年度に当たりますので、全資産の申告をして下さい。

## ◆障害者の軽自動車物品税は免除

昨年5月から、物品税法が一部改正され、軽自動車にも課税されることになりました。

しかし、身体障害者等の方が購入した場合、その物品税は免除の対象になります。

詳しいことは、市福祉事務所(6-1111内線275)へ問い合わせして下さい。

## ◆農業委員会委員選挙人名簿の登録申請を

毎年1月1日現在で「農業委員会選挙人名簿」を調整することになっています。

区長さんを通じて登録申請書をお届けしますので、該当する方は用紙に記入して、1月7日までに区長さんへ出して下さい。

詳しくは市農業委員会事務局(市役所農務課内6-1111内線331)へ問い合わせ下さい。

なお、今年6月に農業委員普通選挙が行われる予定です。



## ④6 蘭学の研究

大野藩洋学館跡の碑のそばに、幕末の大野藩に遊学した人々の氏名を刻んだ碑が、昨年春大野ライオネスクラブによって建てられました。大野藩における蘭学についての研究は、かつての大野中学校校長(のち福井大学教授となる)斉藤静氏や大野町史の著者斉藤秀助氏が手掛けられました。

大野市文化財保護委員長の岩治勇一氏は、大野の蘭学について研究を続けられ、「奥越文化」第5集には大野藩の洋学の特集号として全ページを執筆されています。昭和41年には、蘭学資料研究大会が大野で開かれ、大野高校の天野俊也氏は「伊藤慎蔵と大野藩」と題して発表されました。昭和44年には、オランダのライデンで日蘭交



渉史に関するシンポジウムが開かれ、岩治氏が参加されました。

伊藤慎蔵が訳した颯風新話は、英国人ヘンリー・ピディントン(ヘン)の「暴風雨についての対話篇」をさらに蘭訳した本が原著となっていますが、その英語本を慎蔵の遠縁にあたる方が最近ロンドンの図書館で見つけられました。

岩治氏は、蘭学を研究している人が意見交換をする機会を作る一方、蘭学が地方に及ぼした影響や大野藩の儒学そして国学と洋学の関係をさらに研究したいと語っておられました。(T生)

# 市民カレンダー

1月10日～1月24日

<b>10日</b> 満月	休日当番医 内科 高井医院 (稲郷) 外科 白井医院		<b>今月の納税</b>	
<b>11月</b> 鏡開き	人権相談	13.00～16.00	上庄公民館	市・県民税 第4期分 国民健康保険税 第4期分 2月1日までに納入して下さい。
<b>12日</b> 火	交通事故相談 献血	10.00～16.00 10.00～15.00	市役所 市役所	
<b>13日</b> 水	結婚相談	10.00～15.00	有終会館	金融相談 13.00～16.00 商工会議所
<b>14日</b> 木	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	
<b>15日</b> 金 成人の日	成人式	9.00～14.00	市民会館	休日当番医 内科 弘川医院 外科
<b>16日</b> 土	人権相談	13.00～16.00	大野公民館	農業結婚相談 13.00～16.00 有終会館
<b>17日</b> 日 家庭の日				休日当番医 内科 鳥山医院 外科 安間整形外科医院
<b>18日</b> 月	経営相談	13.00～16.00	商工会議所	
<b>19日</b> 火	社会保険年金相談	10.00～15.00	織物工業組合	1歳半児検診 13.00～16.00 有終会館
<b>20日</b> 水 大寒	結婚相談 行政相談	10.00～15.00 10.00～15.00	有終会館 富田公民館	労務相談 13.00～16.00 商工会議所
<b>21日</b> 木	心配ごと相談 交通事故相談	9.00～12.00 10.00～16.00	市役所 市役所	3歳児検診 13.00～14.30 大野保健所
<b>22日</b> 金				
<b>23日</b> 土				
<b>24日</b> 日	休日当番医	内科 高井医院 (日吉町) 外科 山川医院 (伏石)		

発行 福井県大野市 編集 秘書広報課 (電話 0111) 印刷 株式会社松浦印刷



新年のお祝いを申しあげます。豪雪に明け、不況に悩まされた一年が去ってみれば、とにかくホッと

とし「今年こそは」と、希望と期待で引き締まる思いの正月を迎えられたに違いない▼除夜の鐘と同時に、氏神様に初参りする人が多い。暗い参道に足音だけがヒタヒタと続くのは、いかにも謹厳な感じがする。かがり火に参拝者の顔がほのかにゆらぎ、晴着の娘さんたちは、さて何事を祈るのだろうか。受験生らしい制服の子は合格を願ひ、父親は事業の成就を、母親は家内の安全を祈ることだろう。真剣な合掌は続く▼物事の始めには、希望と計画と期待と喜びで胸が膨らむ。決意も新たに神に祈るもよからう。しかし、成功するには綿密な計画と不断の努力が大切である。苦しみに耐える覚悟が必要である。運動選手が、毎日、歯をくいしばり汗を流してトレーニングに励む姿に思いを致さねばならない▼日本は今、行革に苦しんでいる。アメリカからは、貿易、防衛面で難題を問われている。毎日の新聞は、不況のための生活苦で犯す悲惨な記事でにぎわっている。青少年の非行も大きな問題である▼大野市とても例外ではなからう。市民の皆さん、難問と取り組んでも、互いに心を合わせ、計画に沿って、一つ一つ努力して実践していけば、必ず解決されるに違いない。こんな気持ちで、希望を失わず、ゆっくりにお雑煮でも味わいたい。(N生)